

練馬区立中村小学校

児童数：1,007名（平成30年5月1日現在）

芝生化面積：3,196m²

芝生が完成した時期：平成17年度

学校と保護者と地域をつなぐ芝生のネットワーク

練馬区立中村小学校
井上 靖 校長

この10年を振り返って

芝生化立ち上げの際の中村小グリーンキーパーズ（NGK）に始まり、芝生協力委員会を経て、PTAの環境委員会を中心とした現在の維持管理体制が出来上がりました。これには、全校児童とその保護者が参加します。さらに校庭を使う地域の方々も加わり、よそではあまり見られない、芝生を中心とした全員参加型のネットワークがこの10年を支えてきたと言えるでしょう。



中村小ならではの活動は？

芝生を活用した夏休みの校庭キャンプです。10回目を迎えた昨年は、約100組、300名を超える参加がありました。昼間は防災訓練も兼ねた体験型学習の場であり、夜はみんなで食事を作ったり親子で芝生に寝転がって夜空を見上げるなど、芝生ならではのコミュニケーションが生まれる場でもあります。また、このイベントを通じて芝生に興味を持った保護者の方々が、休日の芝刈り活動に参加してくれることもあります。このような、芝生によって生まれた親密なコミュニティが中村小の特長の一つです。



これからの展望

芝生はきちんと面倒をみれば維持できます。それをみんなで作っていくことが大事なことです。大人が一生懸命手入れをしているのを見て、子供たちにも芝生を大切にしようという意識が当然芽生えます。卒業しても家族や友達の間で芝生が話題に上ることも多いので、地域をつなぐネットワークとして、この関係がこれからも長く続いて行くことを願っています。

